

2023年度保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 どうえん大手町児童デイサービス

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見をふまえた対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10				・定員数に対してスペースは十分確保されていると思う。	・活動内容や一緒に過ごす子どもたちの様子に合わせて、2つの部屋を使い分けて活動に取り組んでおります。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1		2	・子どもに他害があり、手が出ることもあるので、手厚く見ていただいています。 ・保育士の方以外にも心理士の方が在籍されており十分と思う。 ・専門性まではしない。 ・人材確保は難しいと思いますが、OTやSTの資格のある方がいるとより良いと思う。	・定員は4名の子どもに対して、保育士、心理士、児童指導員、児童発達支援管理責任者など5名の職員が常勤しております。 ・保護者の方の不安や疑問に寄り添えるよう、送迎時には、保育士や心理士などと話をする時間を設けております。 ・子どもたちの成長や保護者の方の要望に応えられるよう今後も研修等に参加し、職員個々のスキルを向上させられるよう努めてまいります。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8				2	・毎日写真を見させていただき、本人も安心、安全に過ごせていると思います。 ・子どもに聞いたところ不便を感じないとのこと。 ・バリアフリー化は自分の子どもが必要であれば見ているが、そこまでは見えない為分からない。生活空間はいいと思います。	・環境面においては、階段が多い施設になっておりますが、職員と一緒に階段練習をし、少しずつ一人で階段を登れるようになることにも繋がっているため、現在の環境を工夫しながら安全に配慮していきたいと思っております。 ・玩具は、見えない棚に収納し、視覚的刺激が少なくなるようにしております。また、収納棚には玩具の写真を貼り、子どもたちが自分で使いたい玩具を選べるようにしております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10					・子どもに聞いたところ不便を感じないとのこと。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	9			1	・計画が達成されているのか、面接を定期的におこなっています。 ・保護者と面談を実施し保護者の意向をふまえた上で計画書を作成している。	・定期的にモニタリングを実施し、支援計画を作成しております。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見をふまえた対応
適切な支援の提供	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7			3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインの内容を把握していません。</li> <li>・地域支援は分かりませんが、家族支援は毎月希望者に相談日が設けられるようになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用契約時に個別支援計画の作成と定期的な見直しについて説明をおこなっています。本人支援として「お友達や環境、職員に慣れること」、家族支援として「いつでも相談やお話が聞けること」地域支援として「通われている事業所と連携が取れること」を初回の目標とし、その後子ども達の様子や、保護者ニーズに合わせて定期的に見直しをおこなっております。</li> </ul>
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10				<ul style="list-style-type: none"> <li>・おこなわれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡アプリや日々の送迎の際に、活動の様子や支援計画に沿った内容についてお伝えしていますが、今後もよりわかりやすくお伝えできるように努めてまいります。</li> </ul>
	8 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	10				<ul style="list-style-type: none"> <li>・クッキングなど幼稚園では経験できないようなプログラムがあり工夫されている。</li> <li>・季節やイベントに合わせて工夫していただいている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、予約希望表(行事や日々の活動の予定)をお渡しして行事の日程をお伝えしております。</li> </ul>
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	1		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園と連携をとってもらっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外活動にて地域の子ども達との交流の機会を作っています。</li> <li>・保育所の行事などにも参加しております。</li> </ul>
保護者への説明	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10				<ul style="list-style-type: none"> <li>・入所前に丁寧な説明を受けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学の段階でも必要に応じて説明を実施しております。</li> </ul>
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10				<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明されたと思うが記憶にない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェックリストを作成し、1つ1つ確認をしながら保護者にもわかりやすい説明をいたします。</li> </ul>
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われているか	6	1		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡アプリにて定期的には案内が届いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島市などが主催する研修会などの情報を連絡アプリにてお知らせしております。</li> <li>・心理士による面談を月二回程度、誰でも申し込み可能な日程を設定しております。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見をふまえた対応
保護者への説明	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9	1			・連絡アプリにて交流している。	・来所時に子どもの様子を保護者の方と共有しております。また、送迎時の引継ぎや連絡アプリを活用し事業所での様子を細かくお伝えしております。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1			・定期的におこなわれている。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	3	5	・保護者同士の連携は、今のところ求めておりません。 ・保護者同士関わることはない。	・保護者の方の要望を確認し、開催の必要性を検討してまいります。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10				・個人面談の案内が連絡アプリにてある。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10				・帰りや連絡アプリで細かく本人の情報を教えていただいています。 ・保護者との意思の疎通は連絡アプリでおこなわれている。	・抽象的な表現とならないよう、課題点や状況についての確にお伝えできるよう努めてまいります。 ・場合によっては、具体的な様子が共有できるよう動画もお送りいたします。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7	1		2	・連絡アプリにて連絡がある。	・会報はありませんが、毎月、予約希望表(行事や日々の活動の予定)をお渡しして行事の日などをお伝えしております。 ・自己評価集計後に法人ホームページに掲載しております。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	10				・今のところ不備は感じておりません。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見をふまえた対応
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	1		4	・保護者に周知説明はないが、子どもへの訓練は実施されている。	
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			5	・保護者に周知説明はないが、子どもへの訓練は実施されている。	・年間スケジュールを作成し、火災時や災害時の避難訓練や消火訓練、通報訓練を計画しておこなっております。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	10				・とても楽しみにしています。引き続きよろしくお願いします。 ・毎回通所を楽しみにしています。	
	23 事業所の支援に満足しているか	10				・いつも助けていただき、ありがとうございます。 ・満足しています。	

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。